



こども園 トピックス

～9月 こんなことをしてあそんだよ～

2023. 9. 彩都けいあい

日中は夏と変わらないような暑い日もありますが、日が落ちるのが随分と早くなってきました。新年度も半分近く過ぎ、子ども達も4月と比べると成長したのを感じます。秋ならではの製作や歌に取り組み、2学期も沢山楽しんでいきたいと思ひます。また、手洗い・うがいをし、健康管理には十分配慮していきまひす。

＜年少組の保育＞

～焼いもを作ったよ～

立体的に作ったお芋にクレパスでひげを描き、絵の具で色を塗って焼いもの製作を行いました。ひげを描く際には「長いおひげ描くんだー」など友達と話し合いながら、1ヶ所だけでなくお芋全体に描くことが出来ました。また、絵の具で色を塗る時も、端の所までしっかりと塗り込む事が出来、「まだやる！」ととても集中して行うことが出来ました。乾かしている間も、「いつ持って帰る？」「早くお家で見せたい」と完成をととても楽しみにしていた子ども達でした。



＜年中組の保育＞

～お月見うさぎ～

十五夜にちなんで、お月様とうさぎを描きました。月を丸く描く時にはどこに月を描くか悩み「難しいよ～！」と言ひながらも、紙いっぱい大きな満月を描くことが出来ました。また、ピンクのうさぎや白いうさぎ、カラフルなうさぎもおり、友達の作品を見て楽しむ姿もありました。お月見団子は画用紙で作りましたが、切り取り線の上を上手に大きくはみ出さず切る事が出来る様になり、成長を感じました。この時期は空気が澄んでいて月がきれいに見えるので、子ども達と一緒に見てみて下さい。



＜年長組の保育＞

～自分人形を作ったよ～

給食やおやつの後、口の周りに食べたものが付いていると「鏡を見て洗ってね」と声を掛けますが、その後で「お友達の顔はよく見えるけど、自分の顔って見えないね」「本当だ！鼻の上の方しか見えない」という会話になり、『自分の顔って？身体って？』と興味が出てきた子ども達。そこで、お部屋にも鏡を用意し自分の顔をじっくり見ながら顔を作りました。身体も作り、これからは髪の毛や服なども作っていく予定です。「自分の顔や身体に興味を持つ」ところから、「自分の身体を大切にする」「自分の身体を守る」そして、「おともだちの身体も守る」「思いやる」という気持ちが育っていくことを願っています。



＜お願い＞

- ・降園後園庭で遊ぶ姿があります。こども園お迎え後はC棟から速やかにお引き取り頂きます様ご協力をお願い致します。
- ・これから防寒具やジャンパーの使用が増えてくると思ひます。使用する物は汚れてもいい物また、記名をしっかりと頂きます様ご確認をお願い致します。

♪ 今月のうた ♪

＜年少組＞ 「とんぼのめがね」

- とんぼのめがねは
みずいろめがね
青いお空を飛んだから
飛んだから
- とんぼのめがねは
ぴかぴかめがね
おてんとさまをみてたから
みてたから
- とんぼのめがねは
あかいろめがね
ゆうやけぐもとんだから
とんだから

＜年中組＞ 「きのこ」

- きききのこ きききのこ
ノコノコノコ 歩いたりしない
きききのこ きききのこ
ノコノコ 歩いたりしないけど
銀のあめあめ降ったらば
せいが伸びてく
るるるるるる
生きてる生きてる生きてる生きてる
きのこは生きてるんだね

※ 2番も歌います



＜年長組＞ 「野原をぐんぐん」

- この手を空にのぼしたら
風がやってきた
僕の後をついておいで
一緒にさあいこう
- 野原をぐんぐんぐんぐんぐんぐん
つきすすんで走るのさ
野原をぐんぐんぐんぐんぐんぐん
どこまでも どこまでも
- ちぎれた雲もついてくる
鳥も飛んできた
草も足元でなびいてる
一緒にさあ歌おう

※くりかえし